

2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年1月30日

上場会社名 ダイソーケミックス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4366 URL <https://www.daitochemix.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員社長 (氏名) 住友 朱之助
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 南 修一 (TEL) 06(6911)9310
 四半期報告書提出予定日 2023年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	12,597	3.7	1,332	△9.8	1,427	△9.8	1,030	△15.6
2022年3月期第3四半期	12,143	19.1	1,476	35.9	1,582	66.0	1,221	59.6

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 928百万円(△31.7%) 2022年3月期第3四半期 1,358百万円(35.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	96 01	—
2022年3月期第3四半期	113 79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	23,575	15,073	63.9
2022年3月期	21,535	14,284	66.3

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 15,073百万円 2022年3月期 14,284百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	7 00	—	7 00	14 00
2023年3月期	—	6 00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	6 00	12 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,900	10.9	1,350	△23.4	1,400	△20.1	1,000	△36.8	93 15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	11,200,000株	2022年3月期	11,200,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	464,504株	2022年3月期	464,504株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	10,735,496株	2022年3月期3Q	10,735,524株

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する経済活動への制限の緩和などにより、緩やかに持ち直しているものの、感染症の再拡大、エネルギー価格や原材料費の上昇、外国為替相場における急激な円安および各国金融当局の政策変更など、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような環境のもとで当社グループは、2020年3月期をスタートとする5ヵ年の中期経営計画における目標達成に向けて、企業体質の強化に努めてまいりました。特に、先端の半導体用感光性材料、フラットパネルディスプレイ周辺材料、機能性材料の新製品開発、廃棄物処理、リサイクルの特殊技術開発などに取り組むと同時に、生産能力の増強に向けた設備投資、持続的な成長と最適な組織運営を図るための社員採用など、成長投資にも積極的に取り組みました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は125億97百万円（前年同四半期比3.7%増）、経常利益は14億27百万円（前年同四半期比9.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億30百万円（前年同四半期比15.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は前期末比20億39百万円増の235億75百万円となりました。流動資産は前期末比6億97百万円増の124億82百万円となりました。主な要因は、棚卸資産の増加15億95百万円、受取手形及び売掛金の増加3億15百万円、現金及び預金の減少12億19百万円であります。固定資産は前期末比13億42百万円増の110億92百万円となりました。主な要因は、建設仮勘定の増加16億12百万円であります。

負債合計は前期末比12億51百万円増の85億1百万円となりました。主な要因は、社債（1年以内償還予定を含む）の増加8億74百万円、長期借入金（1年以内返済予定を含む）の増加4億17百万円であります。

純資産は前期末比7億88百万円増の150億73百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加8億91百万円、その他有価証券評価差額金の減少1億37百万円であります。

これにより自己資本比率は63.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年5月10日に発表いたしました通期の業績予想の数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,423	2,204
受取手形及び売掛金	4,283	4,599
商品及び製品	632	956
仕掛品	1,767	2,685
原材料及び貯蔵品	1,518	1,872
未収入金	35	72
未収消費税等	81	43
その他	41	49
流動資産合計	11,785	12,482
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,450	1,391
機械装置及び運搬具（純額）	1,412	1,250
土地	2,820	2,820
建設仮勘定	726	2,338
その他（純額）	191	178
有形固定資産合計	6,600	7,979
無形固定資産	86	135
投資その他の資産		
投資有価証券	2,866	2,809
その他	196	168
投資その他の資産合計	3,062	2,977
固定資産合計	9,750	11,092
資産合計	21,535	23,575
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,489	1,698
短期借入金	900	700
1年内償還予定の社債	189	401
1年内返済予定の長期借入金	680	990
未払法人税等	159	280
賞与引当金	384	187
役員賞与引当金	63	29
未払金	852	858
その他	188	275
流動負債合計	4,906	5,422
固定負債		
社債	268	930
長期借入金	1,930	2,037
退職給付に係る負債	30	64
その他	114	46
固定負債合計	2,343	3,079
負債合計	7,250	8,501

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,901	2,901
資本剰余金	4,421	4,421
利益剰余金	6,228	7,119
自己株式	△249	△249
株主資本合計	13,301	14,192
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	949	812
為替換算調整勘定	33	67
その他の包括利益累計額合計	982	880
純資産合計	14,284	15,073
負債純資産合計	21,535	23,575

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	12,143	12,597
売上原価	9,797	10,432
売上総利益	2,345	2,165
販売費及び一般管理費	868	832
営業利益	1,476	1,332
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	31	40
持分法による投資利益	96	98
雑収入	43	27
営業外収益合計	171	166
営業外費用		
支払利息	16	19
為替差損	14	26
固定資産除却損	29	5
社債発行費	—	14
雑損失	5	5
営業外費用合計	65	70
経常利益	1,582	1,427
税金等調整前四半期純利益	1,582	1,427
法人税等	361	396
四半期純利益	1,221	1,030
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,221	1,030
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	142	△137
繰延ヘッジ損益	0	—
持分法適用会社に対する持分相当額	△5	34
その他の包括利益合計	136	△102
四半期包括利益	1,358	928
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,358	928
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(追加情報)

(韓国における持分法適用関連会社の保険金受領)

当社の韓国における持分法適用関連会社のDAITO-KISCO Corporation (決算期12月)において、2019年12月に発生した火災に係る保険金の残金を2022年11月に受領しております。これにより、受取保険金として計上した42億ウォン(4億25百万円)に対する持分(50%)相当額を営業外損益の「持分法による投資損益」の増益項目として計上しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	化成品事業	環境関連事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	10,962	1,180	12,143
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	30	30
計	10,963	1,211	12,174
セグメント利益	1,260	205	1,466

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,466
セグメント間取引消去	10
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	1,476

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	化成品事業	環境関連事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	11,481	1,116	12,597
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	37	37
計	11,481	1,154	12,635
セグメント利益	1,118	208	1,326

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,326
セグメント間取引消去	5
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	1,332

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。